

## 2018 年度の選手登録と大会出場について

### ■ 他団体への上場について

JBBF で限定登録を行い、JBBF 加盟組織のオープン大会に出場を予定している方は、2017 年度と同じく他団体が主催するメンズフィジークとフィットネスビキニに関しての出場は可能です。

JBBF 主催のオールジャパンフィットネス系大会に出場する選手は、JBBF に選手登録が必要です。個人登録に関しては、年度の途中や限定登録からの移動も可能ですが、アンチドーピング講習会の受講が義務付けられています。2018 年度のアンチドーピング講習会は、4 月・5 月に全国で行いますので、事前に申し込まなければなりません。

JBBF 加盟組織のオープン大会(フィットネス部門)には、JBBF 加盟クラブ登録、個人登録、フィットネス個人登録、限定登録のあらゆる登録形態の選手が参加でき、県オープン大会(ボディビル・フィジーク部門)には限定登録だけが参加できます。

### ■ NPC 系プロ及び IFBB エリートプロへの上場について

2018 年度から、JBBF 登録選手の上団体への上場は認められません。これには米国開催のアーノルドクラシックも含まれます。但し「アーノルドクラシックヨーロッパ」は IFBB が出場を許可している大会の為 JBBF よりの派遣対象となります。JBBF 登録選手が、他団体の大会に出場する場合、JBBF を一旦退会しなければならなくなり、同一年度で二つ以上の団体の所属は認められないのです。JBBF は IFBB 傘下の加盟団体のため、他の競技スポーツ(IOC 加盟団体)と同等のアンチドーピング活動を展開しています。これは WADA(世界アンチドーピング機構)の規約に準じているものです。

プロには IFBB エリートプロと NPC 系のプロの二通りがあり、IFBB エリートプロにチャレンジする方は、JBBF の所属選手でなければなりません。JBBF 所属の選手がプロになろうとする場合、IFBB エリートプロ資格取得のためにいくつかの IFBB アマチュア選手権大会に出場して一定の成績を収めなければなりません。

### ■ 海外開催の大会出場について

海外には個人で申請して出場できる大会もありますが、注意が必要です。いったんプロ契約を結ぶとアマチュア大会には戻れなくなり、安易にプロの大会への上場はアンチドーピングの観点からお勧めできません。禁止物質使用は、競技スポーツでは禁止されている行為です。健康を害したり、青少年に対して不正を助長するような行為は決してあってはならないのです。国際大会に公的機関から助成を受けて出場することは、国が活動や運営について許可を与え、選手や役員の不利益にならないように、協会や運営団体を監視しながら支援してくれているのです。助成金がないとしても、国が認めることにより利益になることは多いのです。

JOC 加盟団体として JBBF は、様々な事柄を処理しながら活動しています。

2017 年 12 月 12 日

公益社団法人日本ボディビル・フィットネス連盟